



元気っ子通信

令和2年11月25日

コロナで始まりコロナで終わる1年になりそうです。

季節の移ろいも感じないまま、ただ暑い夏だったなという印象だけが残っています。学童では、毎日ドッジボールやサッカー等、集団遊びで盛り上がっています。仲間を決める時やボールが当たった当たらない等々、もめごと結構ありますが、これらすべてを含めて遊びです。ルールを守らなければ責められ、泣く場面もありますが、思うようにいかないことを学び我慢を身につけていくのだと思います。最初の頃は思うようにいかなくてすぐやめていた子ども、今はしっかりボールを投げ頑張っています。少しずつ少しずつ、たくましさを身につけていっています。ままごと遊びも草木や木の実でいろいろな食べ物が出来上がり、大人が思いつかないものが並びます。小さな芸術家です。こうして鈴鹿の山を見上げ、木々の中を走り回って遊んでいるだけで、子ども達は幸福で貴重な時間を過ごしていると思います。

今、生活の中でマスクは絶対に身につけておくべきものですが、忘れてきたり、あごマスクや鼻は出したままの子が多くて驚きます。口も鼻もしっかりマスクをかける大切さをお話ししても、です。冬に向けて、第三波は予想もできない事態になるだろうと容易に理解できますが、私達にできることはマスクと三密に注意を払って生活する事です。

<お願い> マスクのゴムを調整してあげてください。

<冬休みの開所日>

令和2年12月28日まで開所

—学童冬休み—

令和3年1月4日から開所

学校は令和3年1月8日が始業式です。三密対策のため、家で過ごせる場合はなるべくご協力をお願いいたします。

元気っ子クラブ
中瀬 美津子